

報道関係者各位

2014 年 6 月 19 日
株式会社豆蔵ホールディングス
日本マイクロソフト株式会社

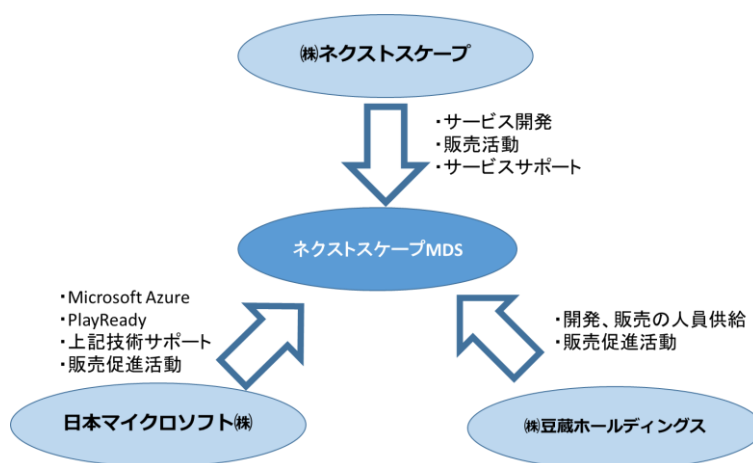
豆蔵ホールディングスと日本マイクロソフト コンテンツ配信事業者向けクラウドソリューションを共同開発

－ 次世代ハイブリッドクラウドソリューション －

株式会社豆蔵ホールディングス（東京都新宿区 代表取締役社長：荻原 紀男、以下 豆蔵ホールディングス）とグループ会社である株式会社ネクストスケープ（東京都新宿区 代表取締役社長：小杉 智、以下 ネクストスケープ）、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 社長：樋口 泰行、以下 日本マイクロソフト）は、クラウドベースのコンテンツ配信ソリューション Nextscape Media Delivery Suite（以下「Nextscape MDS」）を共同開発しました。

ネクストスケープは Nextscape MDS を 2014 年 7 月より、インターネットを通じた動画・音楽などのコンテンツ配信を行うメディア企業、コンテンツ事業者、教育機関、医療機関などに向けて販売するとともに、今後、販売促進活動を他の 2 社とともに共同で展開します。

【各社の連携イメージ】



今や、インターネットを用いたコンテンツ配信サービスは多くの顧客を獲得し、生活においてなくてはならないサービスとなっております。一方で Windows PC、タブレット、スマートテレビ、iPhone、Android 端末 など様々なデバイスでコンテンツを快適に視聴してもらうためには、コンテンツを安定的に高品質で配信することが重要となっています。

このような状況の下、ネクストスケープが開発しサービス提供する Nextscape MDS は、コンテンツのエンコード、著作権保護、さらには配信、再生までコンテンツ配信に必要な機能をすべて取り揃えた『次世代ハイブリッドクラウドソリューション』で、デバイスに応じた高画質、高音質な動画

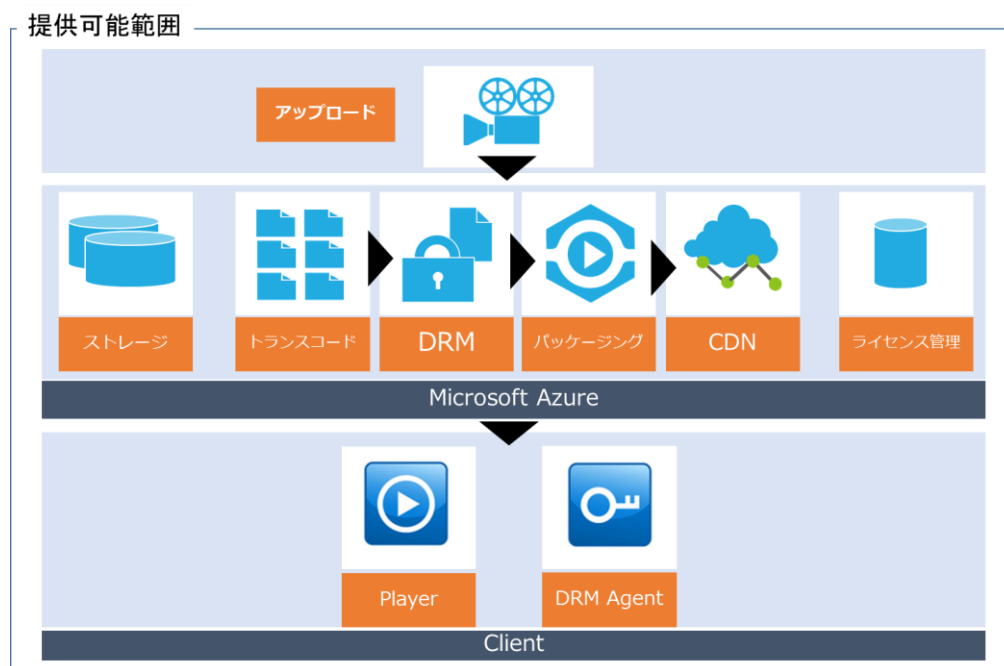
を安定して配信することが可能です。今までネットワーク環境やハードウェアの調達などで初期投資が高くなり、コンテンツ配信事業に参入するのに敷居が高かったお客様に対し、コンテンツ配信に必要な機能を一貫して提供をすることでお客様の参入障壁を下げるができます。

さらに、Nextscape MDS では、「4K」を想定した圧縮コーデック HEVC (H. 265)*1 エンコーダーを搭載しているのも特徴の一つです。HEVC にエンコーディングされた動画ファイルは、従来の動画ファイル (H. 264) の大きさをおおよそ半分に減らすことができ、従来よりも高精細な画質での動画配信を行うことが可能になります。既にブラジルでのサッカーイベントにおいて「4K」での試験放送がスタートしており、これに加え、2020 年に予定されている東京でのスポーツイベントに向けて「4K」より更に高精細な「8K」への対応が進んでおります。今後「4K」映像を視聴できる端末(テレビ、スマートフォン、タブレット等)は各メーカーから発売され益々普及が進んでいくものと見込まれ、HEVC エンコーダーの需要も比例するものと思われます。

Nextscape MDS は、上記のような環境で、高品質、大容量のコンテンツを安全、安定、安易に提供できる仕組みとなっており、機能の一部は既に株式会社WOWOW様をはじめ、大手コンテンツ配信事業者が運営するサービスにおいてご利用になられております。また、他にも様々な業種のお客様に同ソリューションのお引き合いを頂いております。

豆蔵ホールディングスではソリューションの一般提供を機にグループで同ソリューションの販売体制を強化し、日本マイクロソフトとの営業協力を通して今後 1 年間で 10 億円の事業創出を目指します。

【ソリューション提供イメージ】



2 社による主な取り組み

1. 次世代ハイブリッドクラウドソリューション「NEXTSCAPE MDS」の共同開発

本ソリューションはMicrosoft Azure Media Servicesの機能をもとに開発、さらにマイクロソフトのデジタル著作権保護技術 PlayReady にも対応した、次世代のコンテンツ配信プラットフォームです。本ソリューションの開発に伴い豆蔵ホールディングス、及びネクストスケープでは豆蔵グループで人材を集めて開発体制を強化し、マイクロソフトのAzure Media Services 開発チームによる直接的な開発支援と共同技術検証、さらには開発にかかるコストを負担し、低コストかつ安定した動画・音楽配信サービスの短期リリースを実現します。

2. コンテンツ配信プラットフォームとしてのクラウド活用の推進

豆蔵ホールディングスと日本マイクロソフトは、メディア企業、コンテンツ事業者、教育機関、医療機関などに対する共同提案、さらにセミナー、デジタルメディアでの共同マーケティング活動を実施し、同事業者においてのクラウド活用を促進します。

2 社はこの取り組みを推進することにより、海外配信も視野に入れた日本企業の持つすばらしいコンテンツによる情報発信とコンテンツ配信事業における日本企業のビジネスの拡大に寄与していきます。

*1 HEVC(H. 265)は、世界標準化機構 (ISO、International Organization for Standardization) によって、2013 年1月25 日に承認された次世代動画圧縮規格です。HEVC(H. 265)の圧縮率は、現在使用されている H. 264 (ISO/IEC 14496-10) と比較し、およそ2 倍となっています。また、HEVC(H. 265)は8K (7680×4320 ピクセル) の解像度を想定して作られており、スーパーハイビジョンをはじめとする映像コンテンツの更なる発展に貢献すると目されています。

問合先

プレスリリースに関する問合わせはこちら

■株式会社豆蔵ホールディングス IR 担当

電話:03-5339-2100

FAX:03-5339-2295

e-mail:ir@mamezou-hd.com

■日本マイクロソフト株式会社 社長室 コーポレートコミュニケーション部 飯田

電話:03-4535-8055(部門代表)

Fax:03-3472-7853

E-mail:mskkpr@microsoft.com

サービスに関する問合わせはこちら

■株式会社ネクストスケープ 総合受付

e-mail:press@nextscape.net

◆マイクロソフトに関する詳細な情報は、下記マイクロソフト Web サイトを通じて入手できます。

日本マイクロソフト株式会社 Web サイト <http://www.microsoft.com/ja-jp/>

マイクロソフトコーポレーション Web サイト <http://www.microsoft.com/>

*Microsoft、Microsoft Azure、PlayReady、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

*Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

*その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。